

マナーのツボ

深夜・早朝のメール送信



朝、メールをチェックしている
と、仕事相手から「夜遅くにすい
ません」から始まるメールがあり
ました。送信時間を見ると深夜。
私もよくやってしまうのですが、
深夜のメール送信をどう考えたら
いいのでしょうか。

メールは本来、「ごちらの都合
の良い時に送ります、こちらも都
合の良い時に読んでください」と
いうもの。決して即時性を要求す
るものではありません。特にパソ
コンアドレス宛でのメールは必ず
しもマナー違反ではありません。
しかし働く人の中には、メール
に即応できるようスマートフォン
に転送している人がいます。送り

なるべく控えて 携帯宛てはNG

手が「明朝確認してほしい」との
思いで送っても、受け手が対応を
強制されているように感じたり、
受信音による安眠妨害などプライ
ベートを邪魔したりすることがあ
るのです。相手の状況が分からな
い以上、深夜の送信はなるべく避
けた方が無難でしょう。

とはいえ私自身、仕事で複数の
アドレスを使い分け、スマホで受
信しています。深夜、早朝だろう
が、大量のメールを受信します。
あまりに大量で肝心のメールを見
過ごしたり、着信音で目を覚まし
たりなんてことも。メールを受信
するしないは、使いやすさを追求
した上で自分が選択したもの。私
個人は「メールを深夜に送らない
で」とは思いません。

もちろん、携帯アドレスに深夜
や早朝、メールを送るのはNGで
す。アドレスを確認しましょう。

(ビジネスマナー講師
美月 あきこ)